

勝浦市議会だより

# みんなのギカイ

2015年 第155号 平成27年9月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします



**特集記事**

**青少年相談員  
と  
市議会**  
対談!

特集記事(対談)	2P・3P
審議結果(トピックス)	4P・5P
委員会活動等	6P・7P
一般質問	8P~11P
きみの未来、あなたの未来	12P
議会のうごき 編集後記	

平成27年11月  
勝浦市議会報  
編集委員会  
0470-73-6662

# 特集記事

## 青少年相談員 と 市議会

特集記事第4弾は、青少年育成に取り組む青少年相談員の皆さんとの対談です。

さて、今回はどのような意見が飛び出すでしょうか？



勝浦市の将来を担う子どもたちにも、まっすぐに育って欲しい。皆で手を取り合って、素敵な街にしていければと思います。

【青少年相談員とはどのような組織ですか？】

青少年の健全育成を助けるというか、それに携わるような組織です。広く健全育成といっても、具体的には、スポーツを通じて、主な対象である勝浦市内の小中学生が、非行に走らないように、良き相談相手として、我々は活動しております。

現在は37名で活動しており、相談員は市内全域に配置されています。

【具体的にどのような活動をしていますか？】

主な活動としては、まず、ソフトボール・ミニバスケットなど各種スポーツ大会の開催。学区の違う生徒たちの交流や、スポーツを通じた成長を目的としています。また、中学生を対象とした講演会の開催なども実施しています。本年度は、12月8日火曜日に、東日本大震災被災者の方をお招きし、震災の体験と復興について講演予定です。

【活動でたいへんなことは？】

子どもの数が少なくなっていますので、スポーツを行うにも、対応できる種目も少なく、子どもたちにとっても楽しんでもらえるか、また青少年相談員としてどうお手伝いしていくか、常に悩んでいます。何と言っても少子化が、今、我々が抱えている一番の課題ではないかと思っています。相談員の確保や活動時間の捻出もたいへんなところですね。

【活動していて、いちばんやりがいを感じるのとはどんな時ですか？】

子どもたちが、スポーツを通じて、泣いたり、笑ったり、様々な成長を遂げている姿を実感できたときは、やりがいを感じますね。また、活動を通じて、将来を担う子どもたちが、どんなことを考え、どんな夢を抱いているのかを知る機会を得られるというのも大きいです。今の子ども達を見てみると、安心して勝浦の将来を任せられるなど感じます。

【勝浦市の青少年に期待する事は何ですか？】

良い事、悪い事をきちんと見極める事のできる力を身に付け、真つすぐに育って欲しいと思います。

勝浦市の子どもたちは、小さな街から大きな希望をもって、羽ばたいてもらえると思っています。私たち大人もそのつもりで、何処にも負けない街おこしをしていきます。だから子どもたち自身も、俺の町はすごいんだぜと、高校、大学と次のステージで、そして

大人になっても、ずっと勝浦市に誇りを持ってもらいたいと思います。期待しすぎてはいけなのですが、勝浦の広告塔として、また有為な人材として、今後世界に羽ばたいてもらいたいと、期待しています。

【市議会や議員のイメージは？】

イメージは、良くもなく、悪くもなく、実際のところ市議会議員の仕事内容はよく分りません。関心が無い訳でもないけれど、特別ある訳でもありません。でも、最近はインターネット中継の実施や新しい議会だより等、前より随分と開かれた議会になっているなと感じます。女性議員も誕生して、雰囲気も変わってきたなと感じます。

【市議会や議員に望む事は？】

市議会議員が多くおられる中で、活動が良く見える人、見えない人、しているか、していないかよくわからない人がいるように感じます。普段の活動や政策がはっきりと見える様に、市民

から評価できるように、議会として、活動して欲しいと思います。また、勝浦市の将来について、行き当たりばったりではなく、具体的な計画のあるプランを市民に見せてもらいたいです。議員の皆さんにはしっかりとリーダーシップを発揮して頑張って欲しいと思います。



# 平成27年9月定例会 審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○9月定例会 会期 9月3日～9月17日 15日間

## ●審議案件一覧

◎全会一致 ○賛成多数 ×賛成少数

結果	議案番号	件名
可決◎	議案第38号	勝浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第39号	勝浦市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第40号	損害賠償の額の決定について
可決◎	議案第41号	平成27年度勝浦市一般会計補正予算
可決◎	議案第42号	平成27年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
可決◎	議案第43号	平成27年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
認定○	議案第44号	決算認定について平成26年度勝浦市一般会計歳入歳出決算
認定○	議案第45号	決算認定について平成26年度勝浦市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
認定○	議案第46号	決算認定について平成26年度勝浦市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
認定○	議案第47号	決算認定について平成26年度勝浦市介護保険特別会計歳入歳出決算
可決及び認定○	議案第48号	利益の処分及び決算認定について平成26年度勝浦市水道事業会計決算
同意◎	議案第49号	副市長の選任につき同意を求めらるることについて
同意◎	議案第50号	教育委員会委員の任命につき同意を求めらるることについて
不採択×	請願第3号	安全保障関連法案の慎重審議と国民の合意なしに成立させないよう求める請願
継続審査○	陳情第1号	緊急に介護報酬の再改定を求める陳情

## 議員提出議案

可決◎	発議案第4号	勝浦市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
可決◎	発議案第5号	災害ボランティア割引制度に関する意見書について

議会報では、審議された全ての議案の中から市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。

審議された全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせください。

## ●トピックス その1

副市長に関 重夫氏を選任、  
教育委員に鈴木幸代氏を任命同意

議案第49号 副市長の選任につき同意を求めらるることについて

副市長に関 重夫氏を選任することについて、議会の同意を求めたところ、全会一致で選任同意されました。



関 重夫 副市長

住所 勝浦市小羽戸  
年齢 60歳  
介護健康課長、市民課長、  
財政課長、農林水産課長、  
総務課長、副市長を歴任

議案第50号 教育委員会委員の任命につき同意を求めらるることについて

9月30日任期満了となる教育委員会委員の高梨薫敏氏の後任に鈴木幸代氏を任命することについて、議会の同意を求めたところ、全会一致で任命同意されました。



鈴木 幸代  
教育委員会委員

住所 勝浦市松部  
年齢 62歳

## ●トピックス その2

クリーンセンターの修繕が行われます

議案第41号 平成27年度勝浦市一般会計補正予算(第4号)

昭和60年4月稼働の清掃センターは、老朽化が進み、毎年定期的に修繕を実施して、適正に維持管理されています。

今回は、焼却炉の耐火物点検・補修工事を中心に修繕料3千300万円の工事がされる予定です。

今後、ゴミの分別や減量

化がますます必要とされますので、市民の皆様のご理解やご協力をお願いいたします。



## ●トピックス その3

ふるさと納税で、

観光地魅力アップ整備事業推進!

議案第41号 平成27年度勝浦市一般会計補正予算(第4号)

守谷海岸公衆トイレが、県補助金とふるさと納税繰入金  
の充当により、生まれ変わります!

この事業は、観光地魅力アップ事業補助金1千万円と、ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)に基づくふるさと応援基金からの850万円の繰り入れにより、改修工事を行い、観光地魅力アップを図るものです。

守谷は夏の間、大勢の海水浴客で賑わい、現在の公衆トイレと14基の仮設トイレで対応してききました。

今回の大改修により、多目的トイレも加わります。来年の夏は、より一層きれいな観光地として親しまれることでしょう。ふるさと納税へのご協力に、心より感謝します。



# 各常任委員会・特別委員会等の活動報告

## 議会運営委員会

ピックアップ!

【勝浦市議会会議規則の一部改正】(議員発議案第4号)

近年の男女共同参画に鑑み、勝浦市議会においても男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、女性議員の出産に伴う欠席規定を明文化し、今後、女性議員が活躍できる環境整備を目的に、女性議員が出産で議会を欠席する場合の規定を追加する議員発議案を本会議に提出し、全会一致で可決されました。

## 総務文教常任委員会

ピックアップ!

【安全保障関連法案の慎重審議と国民の合意なしに成立させないよう求める請願】  
(請願第3号)

総務文教常任委員会に付託され、審査にあたり紹介議員に説明を求め、審査を行いました。その結果、外国の脅威から日本を守るためには、世界の一員として行動が求められているなどの意見が出され、願意は認めがたいため、賛成少数で「不採択」となりました。

最終日の本会議において、総務文教常任委員長からの審査結果報告後、採決を行い、賛成少数により「不採択」となりました。

## 産業厚生常任委員会

ピックアップ!



【緊急に介護報酬の再改定を求める陳情】(陳情第1号)

産業厚生常任委員会に付託され、審査にあたり陳情者に説明を求め、審査を行いました。その結果、介護報酬の大幅な引き上げと保険料、利用料の負担増につながらない措置をとるための財源はどうするのかなどの意見が出され、慎重に審議する必要があり、会期中に結論を出しかねるため、議長に対し、「継続審査」の申し出がされました。

最終日の本会議において、産業厚生常任委員長からの審議結果報告後、採決を行い、「継続審査」となりました。

## 決算審査特別委員会

平成26年度勝浦市一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、以上4件の歳入歳出決算、水道事業会計の利益の処分及び決算を審査するため、6人の委員による特別委員会を設置しました。

この委員会は、9月14日及び15日の2日間、平成26年度の予算執行、財政運営、行政効果などを審査し、5会計については、いずれも全員賛成で、それぞれ認定、原案可決及び認定すべきものと決定し、本会議に委員長から報告され、いずれも賛成多数で、それぞれ認定、原案可決及び認定すべきものと決定しました。

委員長、副委員長及び委員は次のとおりです。

委員長	副委員長	委員	
松崎 栄二	佐藤 啓史	鈴木 克己 土屋 元	高梨 弘人 照川由美子

### 決算審査特別委員会での主な質問

- Q キュステに係る経常経費が1億円単位でかかる中、運営資金を稼ぎ出す運営の展開を考えているか。
- A 市民自ら、芸術レベルを上げることが究極の目標で、現在のように市内・市外の方々から多く利用されるのが、理想的な運用である。
- Q 勝浦若潮高校に整備予定の認定こども園の仮園舎を本園舎として設置する選択肢もあるのでは。
- A 今は、中央保育所の跡地に建設予定だが、財政面、安全性面のメリットを考慮し、担当課も含めて精査したい。
- Q 水道事業会計について、水道有収率が対前年度比で低下している原因並びに有収率向上のための取り組みは。
- A 有収率の低下は、地下漏水によるものが、主な原因と考える。今後も職員の漏水調査を強化して、有収率の向上に努めたい。



決算審査特別委員会の様子



関係諸帳簿及び証書類検査

# 市政の「ココ」が聞きたい

## 一般質問



藤本 治議員

佐藤啓史議員

高梨弘人議員

鈴木克己議員

- ① 勝浦市のゴミ処理施設の現状と今後について
- ② 3校から1校への無理な中学校統廃合について
- ③ 完全従量制による水道料金の算定について

- ① 行政視察の受け入れについて
- ② 公用車の管理について
- ③ 子育て支援について

- ① 少子化対策について
- ② 環境整備について
- ③ 情報通信ネットワークの充実について

- ① 勝浦市の将来に向けた地域振興策について

9月8日

照川由美子議員

久我恵子議員

戸坂健一議員

- ① 学校生活不適応の現状と取り組みの方針について
- ② 養護教諭の職務内容と用務員の配置について
- ③ 特別支援教育支援員について
- ④ 学校統合・子ども園新設に向けての安全対策について
- ⑤ 「子ども課」の設置について
- ⑥ 海における安全対策について
- ① 空き店舗対策について
- ② 各種イベントについて
- ③ 中学校の統廃合について
- ④ 女性消防隊員について
- ① ご当地婚姻届、ご当地出生届等の導入について
- ② 若者向け住宅の整備について

一般質問の記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。



藤本 治議員  
(日本共産党)

### 勝浦市のゴミ処理施設の現状と今後について

**Q** 老朽化した勝浦の施設を毎年修繕しながら運転しているが、御宿で勝浦と御宿のゴミを処理し、夷隅で大多喜、大原、岬のゴミを処理するよう、自治体間の協力共同をすすめてはどうか。

**A** 炉の焼却能力から数字的には可能かと思われませんが、ゴミ処理は2市2町の広域で考えていますので、この枠組みを取り払わない限りは不可能と考えています。

### 3校から1校への無理な中学校統廃合について

**Q** 何をもって住民合意が得られたと判断するのか。保護者や児童・生徒への全員対象のアンケートは考えていないというが、保護者や児童・生徒抜きで住民合意を判断するのはどうか。

**A** 意見交換会を通して理解を得たいと考えています。保護者からは意見交換会やPTAを介してご意見をいただきながら検討を進めています。子どもからのアンケートを実施しないことが、子どもの権利条約に違反するとは考えていません。

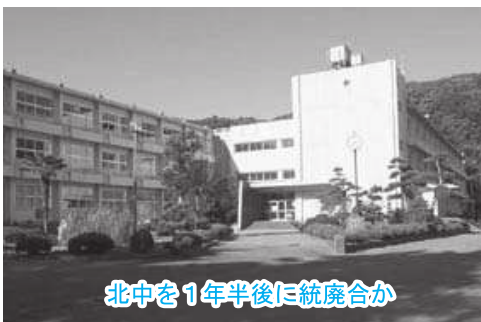
**Q** 何が1年半後の統廃合へと突き動かしているのか。北中・興津中の校舎の耐震改修はどのような計画になっているのか。

**A** 本来であれば、平成27年度末に耐震化を実施しなければならぬ努力義務が課せられていますが、統合の話が出てきたので現在のところ実施していないという現状

### 完全従量制による水道料金の算定について

**Q** 8立方メートルまで使っても使わなくても千700円の基本水量の料金を払わなければならないが、この利用者がどれほどいて、その使用実績がどうかを伺います。

**A** 8立方メートル以下の利用者は、直近の6月実績で利用者全体の50%です。使用実績では、ゼロから2立方メートルは25%となっております。



北中を1年半後に統廃合か





佐藤 啓史議員  
(新創かつうら)

### 行政視察の受け入れについて

**Q** 本市で受け入れてきた過去5年間の行政視察の件数と人数についてお聞きする。

**A** 本年1月に住民情報システムで岡山県笠岡市から職員4名が訪れている。市議会においては、合計8団体51名の視察を受け入れている。

**Q** 行政視察の受け入れに対する市の見解と今後の体制づくりについてお聞きする。

**A** 本市のこれまでの実績は多いとはいえないため、現時点では特別な体制づくりは考えていない。

### 公用車の管理について

**Q** 市の所有する車両台数と維持管理経費をお聞きする。

**A** 平成26年度で所有台数81台、維持管理経費が年間千160万円となっている。

**Q** 管理体制をお聞きする。

**A** 6台については各課の共同使用目的で財政課が集中管理しており、残りは各課で管理している。

**Q** 自主財源確保のためにマグネットタイプのバナー広告を提案するが見解は。

**A** 他の市町村の実施状況等を参考に検討したい。

**Q** 交通事故防止や防犯上の観点からドライブレコーダーの設置を提案するが見解は。

**A** 職員の安全運転意識の向上及び防犯等の観点から有効であると考

えるが、現時点では設置の考えはない。

### 子育て支援について

**Q** 小さいお子様連れでの外出時の心配の1つに、オムツ交換と授乳がある。子育て支援の観点からもオムツ交換台と授乳室の整備が重要であるが、市の見解をお聞きする。

**A** オムツ交換台については、13施設に18台、授乳室については、こども館に1か所設置している。公共施設におけるオムツ交換台と授乳室の整備は、子育て支援の観点からも重要であり、引き続き必要箇所への設置について検討したい。



キュステのオムツ交換台

### 子育て支援について



高梨 弘人議員  
(誠友会)

**Q** 精神的・身体的・経済的負担の大きい不妊治療への本市の取組みについてお聞きします。

**A** 市としては、少子化対策の一環として経済的負担を考慮し、安心して不妊治療が受けられるように検討していく必要があると認識しております。

**Q** 不育症治療に対する助成についてお伺いいたします。

**A** 不妊症と同様に不育症に対する必要性は感じており、今後国や県の動向を踏まえて対応してまいります。

**Q** 妊婦健診助成費の金額と回数についてお聞きします。

**A** 適切な維持管理に努めてまいります。

**A** 県の市長会で統一された金額になっておりますが基準を緩和している自治体もありますので今後これらの事例について研究してまいります。

**Q** 道路の冠水箇所と対応についてお聞きします。

**A** 冠水する場所としては、中島地先の市道鵜原荒川線と市道須野式ノ谷掘込線が交差する付近の1カ所と考えております。以前は水の逃げ場が確保されておりましてけれども15年ほど前に埋め立てが行われ、水の逃げ場がなくなりましたが、冠水する原因と考えられます。当該隣接地は、土地の地番や所有者が不明となっており、直ちに工事を行う事が困難な状況となっております。時間は多少要すると思いますが、所有者の特定に努力してまいります。

**Q** 出産祝い金制度について勝浦市にも是非必要と考えるが、それについてお聞きします。

**A** 実施する方向で検討してまいりたいと考えています。

### 環境整備について

**Q** 大切な市民が利用する道路での雑草の放置は危険を感じるとともに市のマイナスイメージにつながると思うが、それについてお聞きします。

**A** 適切な維持管理に努めてまいります。



冠水する市道(中島地先)



鈴木 克己 議員  
(新創かつうら)

### 勝浦市の将来に向けた 地域振興策について

**Q** 国が提唱する「小さな拠点」づくりに対し、地方創生総合戦略での対応について伺う。

**A** 小さな拠点と道の駅を絡めた整備計画を進めることにより、市の戦略の柱となる企業誘致や就業支援、観光・地域交流・産業振興の促進、さらに移住・定住促進につながるよう対応していきたいと考えている。

**Q** 市民生活に対する市内地域の現状分析と、生活環境を含めた行政対応の考えを伺う。

**A** 上野・総野地区においては、人口減少や高齢化の進展などに伴う個人商店等の廃業に伴い、

営業店舗は徐々に減少し、生活利便施設などにおいて、勝浦・興津地区との地域間格差が生じている状況である。

市内地域間の格差がなくなるような取り組みとして、買い物不便地域等地域間格差解消について鋭意検討し、何らかの施策を講じる必要があると考えている。

**Q** 市内企業等への新規就業者に対し定住を促進するための対策を実施することが必要と思うが考えは。

**A** 旧行川アイランド跡地に民間会社が計画している(仮称)勝浦シーサイドスパリゾート計画は、雇用の創出、観光客誘致、地場産業の活性化など多大な経済波及効果がある期待でき、200人から300人程度の雇用の場が生まれるので、市としても支援を行い、本市の魅力アッ

プにつながるまちづくりを合わせて実施し、計画の早期実現と定住促進を推進する考えです。

**Q** 道の駅の設置は、総合戦略の一つの柱となると思うが、その構想はどのようなものか。

**A** 地方創生戦略の地域振興拠点施設として、「道の駅」の必要性があり、整備候補地の選定、整備コンセプトと施設機能などの検討を進めております。



上野地区中心地



照川由美子 議員  
(無会派)

### 子どもの現状と教育 環境整備について

**Q** 学校生活に適応できない子どもの実態と改善策について伺います。

**A** 昨年度小中学校で30日以上の欠席者は17名居り、家族との面談や関係機関と連携したケース会議を実施し、改善に向けて取り組んでいます。登校は出来ても学級集団に入れない子どもは保健室等で過ごし、主に養護教諭が関わって心身のサポートに努めています。

**Q** 各学級1名の養護教諭は、本来学校用務員がやるべき給食の配膳準備と後始末等の仕事も担い、その時間は子どものための職務を全う出来ない状況です。他市町と同様に用務員の配置が

できないのか、伺います。

**A** いすみ市では1日6時間勤務、大多喜町では4時間勤務(いずれも全校配置)、御宿町では1校のみフルタイムで用務員を配置していますが、本市においては配置が難しい状況です。

**Q** 子ども個々の発達を支える特別支援教育支援員の配置についてお聞きします。

**A** 現在8名の支援員を小中学校に配置していますが、今後もできる限り要望に添えるよう努め、特別支援教育の充実を図ります。

### こども園の建設や海水浴場の安全対策について

**Q** こども園工事中の安全対策と「子育て支援課」の設置についてお聞きします。

**A** 事故防止に向け、勝浦中学校の坂道に歩

道を整備します。「子育て支援課」の設置については今のところ考えていませんが、子育て支援の充実を図るため、組織体制づくりに努めます。

**Q** 海水浴場においては水上バイク等で危険な状況があります。館山市のような条例の制定ができませんか、お聞きします。

**A** 本市の海水浴場においても館山市と同様な問題を抱えており、いすみ市・御宿町・鴨川市と共同して、安全を確保する条例の制定に向け検討しています。



水上バイク等で危険な状況の守谷海水浴場



久我 恵子議員  
(無会派)

### 勝浦市内の空き店舗の状況について

**Q** 勝浦中央商店街及び興津商店街における空き店舗の数についてお聞きします。

**A** 勝浦中央商店街で26店舗、興津商店街で8店舗となっております。

**Q** 空き店舗に対する勝浦市の対策及び今後についてどのようにお考えか、また空き店舗を借りたいと考えている利用者に対して何か補助金等にお考えがあるかどうかお聞かせください。

**A** 貸し手側の利用条件を含めた空き店舗の調査を商工会と連携して、本年度実施する予定です。この結果を踏まえ、情報提供を行ってまいりたい

と考えております。また、空き店舗利用者に対する改装費及び家賃等の補助金については、現在のところ考えておりません。

### 勝浦市の各種イベントについて

**Q** イベントも回数を重ねますと、内容がマンネリ化になり、来客数が年々減少傾向になっていると思われる。特にかつうらビッグひな祭りにおいては、数年前から来客数が減少しております。実行委員会においてマンネリ化を解消するため、どのような意見があったか、お聞かせください。

**A** ひな祭りは他の市町村でも同様なイベントを開催しております。そこで新たな目玉として現在ある等身大の享保風内裏ひな、三人官女五人ばやしに加え新たに護衛の役目を持つ隨身及び宮廷

の雑務などの役目を持つ仕丁の製作を検討中です。等身大のひな人形が全部そろつての展示は全国でも例を見ないことから、今後、集客が見込めるものと考えております。また、近隣の御宿町では「まちかどつるし雛めぐり」というイベントを行っています。今後は1市町村だけのイベントではなく近隣市町と連携したイベントとし、観光客の交流を図ってまいりたいと考えています。



日本最大級の享保ひな



戸坂 健一議員  
(新創かつうら)

### 若者向け住宅の整備について

**Q** 現在、勝浦市では、市営住宅を運営しているが、住宅困窮者の救済を目的とする市営住宅だけではなく、所得要件などを緩和し新たに住宅を整備し、若者の定住を促進する為の住宅、あるいは勤労者の生活及び就業の安定を図ることを目的とした住宅を整備・運用する必要があると考えているが、いかがか。

**A** 本市のまちづくりにおいては、雇用促進と若者定住の住宅対策等は大変重要な施策であり、相互の展開をかみ合うように進める必要があると考えている。今後、市内における新規雇用や就労等に合

わせた若者世帯向け住宅の整備について、官民等の連携などを視野に入れた検討をしていく。

また、現在策定中の地方創生総合戦略の戦略案の中に、関連する政策案を盛り込み、雇用促進とともに、若者世帯を後押しできるような、若者世帯の定住に適した住宅の整備などの推進も検討する。

### ご当地婚姻届、ご当地出生届の導入について

**Q** 人口減少が続く今の日本では未婚化・晩婚化は地域における大きな課題の一つだ。

そこで自治体には、新しい結婚・妊娠・出産・子育て支援が求められている。地域全体で若者の結婚を応援し、幸せな結婚を増やし、少子化・未婚化等の社会問題へ取り組むべきだ。

そこで、地域の独自性

や特徴をモチーフにした独自の婚姻届や出生届を作成し、また記念品を贈呈することで、人生の大きな節目となる婚姻や出産を自治体がしっかりと応援する姿勢を示す取り組みをすべきと考えるが。

**A** ご当地婚姻届の導入については、戸籍法による記載事項を具備した上で、勝浦市独自の婚姻届書の作成をする事は可能である。導入に向け検討する。結婚記念品、ご当地出生届の導入についても、同様に調査検討する。



(導入例) 熊本県の独自婚姻届

## きみの未来、あなたの未来



興津中学校3年  
鈴木 萌さん  
すずき もえ

私は将来、介護福祉士になりたいと思っています。きっかけは、私の叔母が市内で介護福祉士として勤務をしていてその姿を見て影響を受けたからです。

私の住む地域は、お年寄りの方がたくさんいます。地域のお年寄りの方たちはとても優しく、私たちは温かく見守られて育ちました。現在、勝浦市は少子高齢化が深刻な問題となっています。私の住む地域も例外ではありません。私は、この勝浦市で介護福祉士として勤務し、お世話になった地域の方々に恩返しをしたいと思っています。



議会のうごきについて報告します  
(平成27年8月～平成27年10月まで)

## 議会のうごき

8月6日	議会報編集委員会 千葉県市議会議長会役員会(千葉市) 南房総広域水道企業団運営協議会(大多喜町)	9月14・15日	決算審査特別委員会
7日	千葉県後期高齢者広域連合議会 第1回臨時会(千葉市)	17日	本会議 最終日 議会報編集委員会 議会改革検討委員会
17日	議会改革検討委員会	10月1・2日	議会運営委員会行政視察 (埼玉県飯能市・同県鶴ヶ島市)
18日	千葉県南部地区議会道路整備協議会要望活動(東京都)	6日	徳島県阿南市会派行政視察来庁
28日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合定例会(いすみ市)	7日	千葉県市議会議長会役員会(千葉市)
31日	議会運営委員会	8・9日	全国都市問題会議(長野県長野市)
9月3日	本会議 全員説明会	13日	千葉県市議会議長会定例総会(千葉市)
7日	本会議 一般質問	15日	第5回千葉県観光物産大会
8日	本会議 一般質問	20日	国道297号整備期成同盟総会(千葉市)
9日	本会議 質疑 議会改革検討委員会	26日	大分県津久見市議会総務常任委員会 行政視察来庁
10日	総務文教常任委員会	28日	関東市議会議長会理事会(柏市)
11日	産業厚生常任委員会	29・30日	産業厚生常任委員会行政視察 (群馬県利根郡川場村・同県多野郡上野村)

## 編集後記

日々秋が深まっていきます。「みんなの議会 第155号」はいかがでしたでしょうか？  
手にとって読んでくださる皆様の思い浮かべながら編集委員全員で作りました。より身近でわかりやすい議会を目指してこれからも委員一同がんばっていきます。

議会報編集委員 久我 恵子

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコード  
はここだよ！



勝浦カッピー